

**ユニバーサルフェスタ 2019 in 宇都宮**

**報告書**



**2019.2~2019.11**

## 目次

1. ボランティアメンバー表
2. 企画から実施までのスケジュール
3. イベント企画から当日まで
4. フェスティバル参加者からのアンケート集計結果
5. 収支報告
6. 振り返り（良かった点と改善点）
7. ボランティアメンバー感想文
8. 参考資料
  - 1) 協賛募集パンフレット
  - 2) イベント広報パンフレット

# 1. メンバー表

|        |  |
|--------|--|
| コアメンバー |  |
| メンバー   |  |
| その他 多数 |  |

## 2. 企画から実施までのスケジュール

| 日時            | 内容   |
|---------------|--|
| 2018/11/14(水) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇都宮 English Town プロモーションメンバー説明会</li> <li>・English イベント企画・運営メンバーの初顔合わせ</li> </ul>   |
| 2019/1/12(月)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回全体ミーティング（「ちがい」についてのディスカッション、イベント企画についての勉強会）</li> <li>・コアメンバー決定</li> </ul>   |
| 2/5(火)        | 第1回コアメンバーミーティング（ブレインストーミング（どんなイベントを企画したいかのアイデア出し））   |
| 2/12(火)       | 第2回コアメンバーミーティング（イベントの具体的な内容（どんな店を出すかなど））   |
| 2/19(火)       | 第3回コアメンバーミーティング（イスラム教に関する研修会準備）  |
| 2/26(火)       | 第4回コアメンバーミーティング  |
| 3/23(土)       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回全体ミーティング（English Town Promotion 仮企画書紹介・フィードバック、テーマ・各担当ブースの決定）</li> <li>・イスラム教に関する異文化理解の研修会（食事などをはじめとするライフスタイル全般、言語の悩みについてなど）</li> </ul> |
| 4/3(水)        | 第5回コアメンバーミーティング  |
| 5/11(土)       | 第3回全体ミーティング（イベント日程・会場の決定、各担当ブースの途中報告）  |
| 6/08(土)       | 第4回全体ミーティング（各担当ブースの途中報告、協賛チラシ・助成金について、YMCA ユースチャレンジビデオメッセージの撮影）  |
| 10/1(火)       | 第6回コアメンバーミーティング  |
| 10/2(木)       | 第5回全体ミーティング（出店・協賛申込状況の確認、事前準備グループ担当決定）   |
| 10/8(火)       | 第7回コアメンバーミーティング（イベント準備の進捗確認）   |
| 10/18(金)      | 第8回コアメンバーミーティング（イベント準備の進捗確認）   |
| 10/23(水)      | 第9回コアメンバーミーティング（6か国語の注文カード・お礼状の準備）   |
| 10/29(火)      | 第10回コアメンバーミーティング（お礼状の準備、YMCA で出す食べ物の打ち合わせなど）   |
| 10/31(木)      | 第6回最終全体ミーティング、前日・当日ボランティア説明会   |
| 11/9(土)       | イベント準備   |

### 3. イベント企画から当日まで

《この企画を立ち上げた経緯》

「英語が話せるようになりたい」「国際交流に興味がある」という人が多いわりに「国際理解」や「国際協力」といったイベントなどはコアなメンバーばかりがいる印象で、ここがクロスオーバーすることでなにかいいことにつながるかな？という気持ちと、日本では、何年日本に住んでも「外国人」と呼ばれるという現状をローカルベースでなくしたいという気持ちでボランティア募集をスタートしました。

《ボランティア説明会》

高校生から社会人まで約50名の方が説明会に来てくれ、「英語が好き」という学生や、英会話スクールの方、海外で生活をしていて自身が「外国人」となった経験を持つ方など多種多様な方に集まっていただくことができました。

《イベント立ち上げまで》

具体的な内容などは全くなにも決まっていない状況で、自分たちにできることについて話し合いを重ねていきました。何となく描いていたイメージを言葉にすることの難しさを実感するとともに、様々な人の力が集まればゼロから形になることを体験していくことができました。

《準備》

計画通りにいかなかったことの方が多かったですが、誰かひとりがするのではなく、様々なことをみんなでサポートしながら準備していくことができたと思います。特に、クラウドファンディングに関しては登録が複雑で一度諦めましたが、「高校生が始めたい」と自ら打ち合わせなどもセッティングしてくれ、ぎりぎりではありますが行うことができました。

《当日》

準備はどんどん盛り上がっていきましたが、これが外の人に伝わっているのか当日まで不安でした。しかし、当日はたくさんの方がイベントに足を運んでくださりました。こだわりのハラルフードのお店にもイスラム教の方がきてくださり、それだけでも開催して良かったと思いました。

《今後》

「誰にとっても壁のない住みやすい街にしたい」という思いがどんどん広がるよう、イベントを継続するとともに、研修会や、新しくつながった人々と様々な可能性を広げていきたいと思えます。

## 4. アンケート集計結果

Q1 このイベントに参加して感じたこと、体験できたことは何ですか？【複数回答可】

- 他言語を使えた...29票 (44.6%)
- 異文化体験ができた...27票 (41.5%)
- ハラル料理について学べた...4票 (6%)
- 国際交流ができた...28票 (43%)
- 各国の音楽に触れられた...17票 (26.1%)
- 安心して食事が楽しめた...13票 (20%)
- 言語の壁を感じなかった...8票 (12.3%)

Q2 印象に残っているブースはどこですか？【複数回答可】

### ●Play Area

- フェアトレードタウンを考える会...6票
- 英会話スクールバナナキッズ 21票
- アドベンチャーイングリッシュ...20票
- Mami's Craft Class...14票
- NPO 法人 ERICCO BOOK PROJECT...3票
- モンゴリアビレッジテンゲル...14票

### ●Shopping Area

- GLAZEE DONUT...9票
- Halal Friendly Food...4票
- SANDY'S CAFE DINING&FUN JUNK...3票
- とちぎYMCA...21票
- アーシャ=アジアの農民と歩む会...4票
- ナムチャイ 16票
- Anne Elizabeth's Farm...10票
- ベトナムダイニング...10票
- スペインバル RICO RICO...9票
- みゆきの社...5票

Q3 知りたいと思った国はどこですか？

- アメリカ...3票
- スペイン...8票
- アフリカ...1票
- タイ...2票

日本...1票  
モンゴル...11票  
ギリシャ...1票  
ベトナム...7票  
フィリピン...1票

Q4 イベントについて、総合的にどのくらい満足していただきましたか？【5段階】

満足...30票 (46.1%)  
やや満足...21票 (32.3%)  
どちらともいえない...3票 (4%)  
やや不満...1票 (0.01%)  
不満...0票 (0%)

※未回答 11 (16.9%)

Q5 このイベントをどこで知りましたか？（複数回答可）

Facebook...1票  
新聞記事...1票  
知人、友人から聞いた...12票  
偶然立ち寄った...7票  
その他...兄、バナナキッズ、YMCA、チラシ

Q6 その他のご意見、ご要望

- ・とてもよかった
- ・子供たちが、英語やスペイン語など使う機会があると思っていた
- ・とても楽しく過ごさせていただいた
- ・すごく楽しかった
- ・娘が音楽に合わせて踊っていた
- ・フェアトレードのように活動内容を聞けたり読んだりできるスペースがあのがいい
- ・楽しいワークショップがあってよかった！

回答数 65

## 5. 収支報告

| 支出          | 単価      | 個数 | 小計      |
|-------------|---------|----|---------|
| バンバ広場使用料    | 7,290   | 1  | 7,290   |
| ステージテント     | 30,000  | 1  | 30,000  |
| テント L       | 3,000   | 0  | 0       |
| テント R       | 2,000   | 5  | 10,000  |
| ガーデンテーブルセット | 1,000   | 6  | 6,000   |
| 長テーブル       | 1,000   | 20 | 20,000  |
| 音響セット       | 15,000  | 1  | 15,000  |
| イス          | 100     | 40 | 4,000   |
| アンカー        | 500     | 4  | 2,000   |
| ごみ箱         | 200     | 5  | 1,000   |
| 消費税         | 8,800   | 1  | 8,800   |
| ステージ（五光）    | 220,000 | 1  | 220,000 |
| 駐車場         | 1,100   | 1  | 1,100   |
| スタンプラリー     | 511     | 1  | 511     |
| チャイ         | 6,103   | 1  | 6,103   |
| ハラル         | 25,215  | 1  | 25,215  |
| ブルーシート      | 0       | 1  | 0       |
| 保険          | 5,000   | 1  | 5,000   |
| 広報          | 14,790  | 1  | 14,790  |
| 雑費          |         |    | 1,644   |
| YMCA タオル    | 500     | 3  | 1,500   |
| 合計          |         |    | 379,953 |

| 収入          |         |
|-------------|---------|
| YMCA ユース支援  | 10,000  |
| 広告収入        | 235,000 |
| 出店料         | 46,000  |
| チャイ         | 7,000   |
| 交流スペース（飲み物） | 2,650   |
| ハラルフレンドリー   | 47,800  |
| 寄付          | 15,000  |
| クラウドファンディング | 17,940  |
|             |         |
|             |         |
|             |         |
|             |         |
|             |         |
|             |         |
|             |         |
|             |         |
|             |         |
|             |         |
|             |         |
|             |         |
| 合計          | 381,390 |

≫収支差 +1,437円（来年度へ繰り越し予定）



## 6. 振り返り（良かった点と改善点）

### 《良かった点》

#### 1. お金

- ・協賛金が思っていた以上に集まってよかった
- ・クラウドファンディングをできてよかった

#### 2. 場所

- ・バンバ広場でやってよかった

#### 3. 広告

- ・短期間で広告が思ったより集まった

#### 4. 交流スペース

- ・ブースの国に偏りがなかった
- ・普段体験できないことを体験できた
- ・なじみのない国の食べ物もあって新鮮だった
- ・短い期間で素敵なお店を集められた
- ・ハラルフードを食べに来てくれた人がいた
- ・思った以上に人がたくさん集まってよかった

#### 5. ステージ

- ・ステージ、音楽のおかげで立ち寄りやすい雰囲気が出た
- ・ステージの順番がよかった
- ・ステージに参加してくれた団体の質が良かった

#### 6. 時期／天気

- ・時期がよかった
- ・天気に恵まれた
- ・七五三の時期にやったことで人が集まった

#### 7. ボランティア

- ・年齢の幅があったのに団結できてよかった
- ・ボランティアがたくさん集まった
- ・ベトナム人のボランティアの感じがよくてよかった

#### 8. アンケート／スタンプラリー

- ・スタンプラリー、アンケートを組み合わせたこと
- ・スタンプラリーの絵が分かりやすかった
- ・スタンプラリーのおかげでたくさんの方がいろいろなお店を回ってくれた

#### 9. その他

- ・外国の方がたくさん来てくれた
- ・交流スペースで安価で飲み物を提供できたこと

- ・イスラム教の勉強ができてよかった
- ・安全にイベントが開催できた

#### 《改善点》

##### 1. お金

- ・クラウドファンディングと資金集めをもっと早くからするべきだった

##### 2. 場所

- ・本部、モンゴリアビレッジ、スタンプラリー／アンケートの場所がわかりにくかった。

##### 3. 広告

- ・広告をもっと有効的に使用するべきだった
- ・パンフレットが足りなかった
- ・日本語学校にも早く宣伝すべきだった
- ・来た人にもパンフレットを配るべきだった

##### 4. 交流スペース

- ・各国のパネルをつくらなかった
- ・もっと国際交流らしいものにする
- ・日本のことを発信するスペースがあってもよかった
- ・外国人メンバーがほしかった

##### 5. 施設

- ・残り汁や生ごみの処理法
- ・地球市民のアンケートを設置すべき
- ・アンケートボックスをあらかじめ作るべき
- ・アンケートボックスをもっと増やす
- ・落とし物対処法

##### 6. ハラルフード

- ・もう少し量を考えるべき
- ・禁止食材を早くから知るべきだった

##### 7. 準備

- ・最後の方の準備がギリギリ
- ・準備期間が長かった

##### 8. その他

- ・出演団体の情報が曖昧
- ・障がい者への配慮をもっと必要
- ・出店をお願いする目的基準が明白だとよかった
- ・白鷗大学との協力をもっと密接にするべきだった
- ・協賛金説明会が必要だった

## 7. ボランティアメンバー感想文

文星芸大付属高等学校2年 （実行委員長）

参加まで

国際協力や異文化理解に興味があって積極的にボランティアに参加したり活動したりしたいと思っていたときにちょうどこの活動のメンバーを募集する掲示を学校で見たのが参加したきっかけです。

準備

このイベントを開催するまで、必要なことや大切なことは何なのかを自分たちで考えました。このイベントを通して宇都宮に住む全ての人が住みやすいと思えるように、これを機会に異文化理解について少しでも興味を持ってもらい考えるきっかけになるような活動ができればいいなという考えで開催しました。まず、私たちが異文化を理解するためにイスラムについてのお話を聞く機会を設けました。残念ながら、参加はできなかったけれど、参加したメンバーから感想を聞くととても有意義な時間になったといいます。そのあとは4グループに分かれてそのグループごとに活動しました。私は広報担当のグループで、イベントのパンフレットの作成をしました。まず、協賛していただく方向けのパンフレットを作成しました。どう説明したら私たちがやろうとしていることが伝わって、協賛しようと思って下さるのかを考えて文章を考えることはとても難しいと感じました。他のイベントのパンフレットを参考にしながらでしたが何とか自分たちの思いを言葉にすることができたと思います。その甲斐あって、多方面のたくさん方からイベントの協賛をして頂き、私たちの思いが伝わったのを嬉しく思ったのと同時に絶対に成功させて目的を果たさないといけないと身の引き締まる思いもありました。また、イベント当日に配布する一般向けのパンフレットも作成しました。協賛して頂いた方向けのパンフレットとは違い、よりイベントのことを簡単に分かりやすくと考えて作りました。このイベントには老若男女、国籍、文化を問わずにたくさんの方に来場して頂きたいと考えていたので“やさしい日本語”と英語の両方で書くなどの工夫をしました。前日まで、用意することや考えることはたくさんありましたが、何とかイベント当日を迎えることができました。

イベント当日

イベント当日は、1日ボランティアの方もたくさん来てくださって円滑に進めることができました。晴天と七五三という時期とばんば広場という宇都宮の中心の場所で開催できたこともあって本当に様々な年齢、バックグラウンドのたくさんの方に来場して楽しんでいただけました。このイベントの目的である国際交流や異文化理解に興味を持ってもらうということは、来場者のアンケートから達成できたと感じてとても嬉しかったです。特に外国のことをもっと知りたいという感想が多くあったのは、やったかいがあったなと思っています。今回のイベントの企画から通して、自分の考えとは違う人たちとたくさん交流する機会があり、刺激的な活動ができ自分自身も成長できだと思っています。このイベントを開催した目的を完全に達成できたわけではなくまだまだ1歩踏み出せたくらいですが、目的を達成するために進められたのでイベントを開催した意義も感じられました。

### 白鷗大学3年（コアメンバー）

昨年11月から準備を始め、楽しく交流が出来るイベントになるように何度も話し合いを重ねてきたので、無事に開催できてよかったです。初めてのイベントでしたので集客や天候などに不安もありましたが、お子様連れの方が多くいらしゃって予想以上に大きなイベントとなり驚きました。私は本部でスタンプラリーを実施していたのですが、多くのかたから、いろいろなブースを回ってお子様もモンゴル語や英語などの多言語の挨拶に挑戦できるいい機会になったという声がありました。また、なかなか見られないモンゴルゲルに入れて楽しかった、かわいいオーナメントが作れたなど、お子様も喜んでいたので私たちも嬉しくなりました。他にも、ステージ発表では皆で踊ったり、あまり食べたことのないスペイン料理やタイ料理などを楽しめたりできるいい機会となりました。来てくれた方々だけではなく、ステージや出店などで協力して下さった方々や私たち実行委員まで一緒になって盛り上がる事ができる素晴らしいイベントになったと思います。また来年度開催する際には、より様々な異文化交流ができるようなイベントになればいいなと思います。

### 白鷗大学3年（コアメンバー）

最初はまっさらな状態から始まった国際交流のイベントが、こんなにたくさんの人が集まる大きなイベントになったことにとても感動しました。

私自身、イベントを一から企画するボランティアに参加したことは初めての経験だったので、とても貴重な体験をすることができました。

イベント準備の段階では出店を断られてしまうことも多く、本当に上手くいくのか、また、当日どのくらいの方が来てくださるのか不安に思うこともありましたが、天気にも恵まれ、楽しそうにしている子供達や学生達、大人の方達を見てホッとしたのと同時にとても嬉しかったです。

このように無事にイベントが開催できたのは協賛して下さった方々や、出店して下さった方々、そしてボランティアメンバー一人ひとりが一生懸命力を合わせたからだと思います。

このような素晴らしいイベントの第一回目に携われたことを誇りに思います。

本当にありがとうございました。

また、機会があればぜひ参加したいです。

### 白鷗大学3年（コアメンバー）

高校生や大学生、社会人などの多様な年齢層の方々と関わり合い、イベントの企画・運営をしたこと、運営側としてもイベントを楽しむことができたことにとても感謝しています。今回、この活動に関わらせていただいて学んだことは、一つのイベントを完成させる為には、たくさんの時間や準備、人の手が必要であることです。イベント運営に携わるまでは、単に参加者として学校の文化祭や地域のお祭りなどを楽しんでいました。しかし、その裏には、主催する方の知恵や経験や素敵なアイデアが複雑に入り交じり、何度も話し合いの時間をもつことで素晴らしいもの

が生み出されるということを知り、大きな人生経験となりました。個人的な意見にはなってしましますが、私の家族も当日参加をしていたのですが、非常に喜んでいて、「年中こういったイベントがあるといいな」とか、「仕事がずっと大変で疲れていたけど、参加できてすごく楽しかったしあの時間（イベント当日）に戻りたい」など、当日を振り返っていました。私も共感できるし、当日はメンバーそれぞれが自分の持ち場で各々の役割を果たし、初回にもかかわらず完成度の高いものになったと感じています。今回だけで終わらせるのではなく、もし出来たらまた来年も、これから先宇都宮の秋の国際交流イベントとして宇都宮の市民の皆さんにも、他地域にお住まいの方々にも認知され、ふれあいの場が広まっていったらいいなと思います。

## 文星芸術大学附属高等学校2年（コアメンバー）

11月10日、晴天の下大成功をおさめられたユニバーサルフェスタ2019 in 宇都宮。約1年前から準備を開始した、“宇都宮に住むすべての人々が国籍や言語、文化を越えて交流できるイベントを作る”プロジェクトで私はYMCAで初めてのボランティア活動として参加させていただきました。正直イベント作りや資金、当日行う活動や交流する文化そのものなどを全く知らず、本当にうまくいくのかとても不安でした。でも、有志が集まった、同年代の高校生の皆さんや大学生・社会人の皆さんと協力し、助け合うことで、その不安もだんだん消えていき、より期待と成功する未来が見えてきました。

私が特に大きく関わったステージでは、まず発表してくださる団体が見つからないのでは・・・と思っていましたが、イベントメンバーの皆さんが、お知り合いの方で多国籍な音楽をしている方を紹介してくださり、すぐに全団体がそろうことができました。ご協力ありがとうございました。

イベント当日、朝からそれぞれ分かれてイベントの準備をはじめ、10時30分、和太鼓と共にイベントが始まりました。当日まで司会がどのように話すかみくさんと相談しあいながら決めていき、他に話すことなども当日急いで聞いてまとめることができたので、スムーズにステージを進めることができました。みくさん、何も司会の経験がなかった私とすてきな文章作りができてとても楽しかったし、本番もうまくいくことができました。ありがとうございました。ステージは割と忙しい仕事ではありましたが、大好きな音楽とそれを楽しむ発表者の皆さんや見ていた観客の皆さんを身近で感じられ、また合間においしいごはんを食べられたり、かわいい雑貨を眺められたりできたりと、まったく苦を感じなかったというよりもむしろ観客の皆さんより楽しめた気がします（笑）最後まで片付けまでもしっかりと終えられて、イベント中特に何も大きな事故も起こさず、無事ユニバーサルフェスタを終えることができました。

まだ改善点はあると思いますが、初めて開催した割には成功しすぎていると言っても過言ではないと思います。今回一緒にボランティアとして準備をしてくれた皆さん、当日出店や出演してくれた皆さん、そして当日イベントに参加して下さった皆さん、ありがとうございました。

### 宇都宮海星女子学院高等学校 3年

私は今回このユニバーサルフェスタのイベントを通して、1番の目的であった「宇都宮での国際交流」を達成させることができたと感じました。スタンプラリーの紙を持ち、様々な言語で挨拶をしている子どもたちの姿、いろいろな音楽を通して幅広い年齢の方が楽しんでいる姿、他国の料理のお店に待ち侘びながら並んでいる姿など、私たちが最も望んでいた光景を見ることができたと思います。また、私たちが計画をして運営したことで、多文化を知れるとても良い機会にもなりました。そして宇都宮にはたくさんの国の人が住んでいることを実感できたので、来年またこのイベントを開催することができたら、宇都宮に住む在日外国人が今後さらに住みやすい街になるよう、それに基づいたブースを作れたら良いと思いました。今回の反省点を活かして、宇都宮が今まで以上にユニバーサルな街になれるよう、お互いに異文化理解を深め、来年のイベントをより良いものにしたいです。

### 宇都宮海星女子学院高等学校 3年

11月10日(日) やっとの思いで English town のイベントを開催することができました。正直人が集まるのか不安で一杯でしたが、大盛況で当日を迎えられたことはとても嬉しかったです。このイベントを開催するにあたり、ボランティアが高校生から大人まで幅広い年齢に及んでいたことは良かったと思います。斬新なアイデアを提案する若者と要領を得た大人たちにより、今回のような家族全員が有意義な時間を過ごせる楽しいイベントを開催することができました。

当日、ボランティアとしてイベントに参加して思ったことは、外国人の方々が予想以上に大勢足を運んでくれたことです。出店側に外国籍の方々がいたことが効果的だったのではないかと思います。また、七五三の日でもあり、子どもも大勢来てくれました。彼ら、彼女らが英語に少しでも興味を持って、外国人と共生することに慣れるためにも「英語版キッザニア」のようなものを開催してみるのも楽しいかもしれません。今回のイベントの反省点としては資金集めが思うようにできなかったことが挙げられます。クラウドファンディングでは想像以上に資金が集まったので、早い段階で資本集めを始めることが、今後は大切になると考えました。

### 社会人①

何だかわからないけど楽しそうと軽い気持ちで始めてしまったものの充実した数か月でした。

何も決まっていなかったところからまた年齢も幅があったり不安はあったのですが、当日は年齢も忘れ、学生時代を思い出してもわくわく楽しかったです。(体は正直なもので疲れが後からきました・・・)

どうしたら宇都宮在住外国人と交流が持てるのか、又つながれるのか、皆で考えた末、皆が楽しめるフェスにたどりつき、企画し運営し、形になるまで小グループで何度も話し合ったり、私にとってこのイベントを通して高校生、大学生、同年代の方々と一つの目標に向かって話し合った時間はとてもよい時間でした。イベント数か月前ようやく形が見えてきて、運営委員から出す

ハラールフードも何とか決定し、順調に事が運ぶんだろうなと思っていたら禁止食材があったり、メインのけんちんうどんの必要な食材の量がわからなかったり、これまたバタバタしましたが、みなさんの力で準備することができました。だいぶ余ってしまったようなのですが、反省点としてもう一度考え直して来年につなげていければ良いなと思っています。

又、反省点としてブース設置の所なのですが、モンゴルビレッジが若干さみしかったように思いました。ブース設置は当日ではないとわからない言うこともあります、全面的に出してあげていれば、又、囲むように（体験ブースが）してあげれば良かったのかなと後になって思いました。

## 社会人②

果たして無事に開催まで持っていけるのかな？というのが2回目のミーティングの時の私の感想でした。ミーティングの回を重ねるごと、具体的なことをきめていっても、不安は拭い去れませんでした。こんなにお金がかかって、集められるのかとても不安でした。

わたしは、飲食ブースの担当で、当りをつけていたお店に交渉に行きましたが一軒は引っ越しでしまい、引っ越し先でタンタンメンのお店になり、とても忙しいとのうわさを聞き行くのをためらってしまいました。カレーのお店との交渉ではあまり色よい返事がもらえなくて、困っていたところオリオン通りにケバブ屋さんを見つけ飛び込みで頼みましたら、出店料は100食売ってもらわないと、出せないとのこと。本当に困りました。（後日談ですが、当日、カレー屋さんのオーナーが私を訪ねて来られたのですが、お会いできなかったため、次の日お店を訪ねましたら、今度は参加したいので、次は、声をかけてくださいとのことでした。来年は出店してもらえそうです。）

お店はあきらめて、私は、ハラール食のブースに参加することになりました。売るものは、けんちんうどん、豆乳で作るハラール認定のジャムを入れたチャイ。前日、皆さんと一緒に仕込みをするのはとても楽しいものでした。食材が限られているので業務スーパーで買ったり、武田さんがお豆腐、こんにゃくを製造元に手配して下さったりスーパーで売っていないものは、和子さんが通販で取り寄せてくださいました。それと、まみさんのお義母さまが作った新鮮な大根やニンジン、とても助かりました。食材が限られているので、なかなか出汁が出ず、苦肉の策の乾燥シイタケを入れ何とか仕込み終了。明日を待つだけとなりました。

当日隣のブースのおいしそうなお肉を焼く匂い、けんちんうどんは売れるのかと心配しましたが、ポツポツと売れ始めましたが、200食完売とはなりません。武田さんのチャイは何杯売れたのかな？

### 社会人③

初めてのイベント企画で、準備段階でイメージがなかなかかわかず、また、夏休み期間などに全く動いておらず、準備が遅れてしまったと思います。

しかし、パンフレットの下書きができた段階から、協賛や出展者探しなど、学生を中心に短期間によく頑張って進めて行けたと思います。

当日は、11月の大安、晴天と条件が整い、七五三詣の家族が大勢いたこともとてもよく、またステージのクオリティーが素晴らしかったなどの影響もあったため、思った以上の人出があり良かったです。日本語学校などにパンフレットを配ったことも効果が大きかったと思います。

来年以降は、協賛、出展者探しをもう少し前から始めていけば、資金不足にならずに、利益を上げられるまでになると感じました。今回私が声をかけたモンゴリアビレッジテンゲルの藤村支配人より、「とても素敵なイベントでした」とお褒めのお言葉をいただきました。

ハラルフレンドリーの出店に関しては、トラブルもありながら、ハラルについて聞いてきた人もいたり、おいしいといってくれたり、初回にしてはまあまあ出来であったかと思っています。しかし、周りの本職の出店者の食べ物に負けた感があったことは否めず、また、飾りつけなどもう少ししてもよかったかなと反省点も多々あります。次回につなげていければと思っています。

### 社会人④

ハラル料理は担当者が全員初心者で材料の見積もり、買い出し、前日の仕込み（5時間）、当日は付きっきりの販売でかなり負担の大きいものでした。

けんちんうどんを作る際、うどんのゆで汁を捨てることができなかったので、ジブロックの中にうどんを入れてゆでるという方法をとりました。そうすればゆで汁を汚すことなく再利用ができるためです。

ただ、ジブロックが鍋の底やフチに触れると溶けてしまうので、苦戦しました。当日の販売は冷凍うどんを解凍する人（一人）、けんちん汁の中でうどんをあたためる人（二人）の連携で行いました。

ハラルメンバーは他の出店しているブースやステージはほとんど見ることはできませんでした。交代するためのボランティアを回していただけたらよかったと思います。

【改善策①】本番前に施策を行い、工程・手順を確立し、他のボランティアの人も作れるようにする。

【改善策②】来年、交渉次第で文星芸大・調理科の協力を得られそうなので、調理に関しては専門家に任せ、飲み物だけを販売する。



## 社会人⑤

私は宇都宮に住むまえにアメリカのノースカロライナに住んでいました。当たり前ですが、アメリカでは私は外国人だったので、言葉の壁などもあり、異国での生活にとっても苦労しました。子供達の学校行事に参加してみても、アジアの方がいるけれど他の親御さんは話しかけていいものだろうかという様子でした。なかなか慣れない生活でしたが、徐々にボランティアで近くの大学で日本語を学んでいる学生さんたちの話し相手になったり、彼らを家に招待して日本食でもてなしてみるととても喜ばれました。他にもクリスマス前にチャーチに寄付された本や洋服の整理のボランティアを通して現地の方々と仲良くなり、家に招待してもらえるようになりました。

自分の経験も通して、宇都宮で生活している外国の方々にも私のようになるべく居心地の悪い思いをしてほしくないと思い、今回の集まりに参加させてもらいました。協賛金のお話を普段顔を出している英会話サークルの方々や娘の英会話教室の先生などに話してみましたが、イベントの内容は興味を持っていただけましたが、なかなかお金をだしていただく流れにはなりませんでした。

私はハラールフードの担当でしたが最初はほとんど知識がありませんでした。今回のイベントで知ることができてとてもいい勉強になりました。けんちんうどんを作っているときやイベントの準備をしているときも、年齢を超えて1つのことに取り組めて貴重な経験になりました。当日はベトナムの留学生の子たちが熱心に日本語で手伝ってくれました。けんちんうどんの値段をお客さんに言ってみたり、お子さんがいる方にネギのトッピングは必要かたずねてくれました。日本に来て数ヶ月しか経っていないのに、とても関心しました。

あとは色々な国の料理があって興味深く、他のブースの方とお互い買い物し合ったり、ステージを遠目から見えていましたが、和太鼓や馬頭琴、アフリカンダンスなどのパフォーマンスからもパワーをもらえました。次回はより多くの国の方々と関わってみたいと思いました。

あとはスタンプラリーがあったので、子供も楽しそうに参加していたと感じました。イベントを終えた後はとても達成感がありました。

予定などがあり、集まりに参加できない日もありましたが、今後も可能な限り関わらせていただけると幸いです。

## 宇都宮北高等学校2年

ユニバーサルフェスタ in Utsunomiya を通してたくさんのことを学ぶことができ、またたくさんを経験することができました。企画から運営まで、何もかもが初めてだったけど、みんな協力してよいイベントにすることができてよかったです。

私が今回のイベントで印象に残っていることが2つあります。

まず1つ目はアフリカンダンスです。アフリカンダンスのダンサーの方々がステージから降りて、お客さんに一緒に踊ろうと誘っていた時、私は正直、子供と一緒に踊っても大人の方はあまり踊ってくれないだろうと思っていました。しかし、大人の方も一緒に踊ってくれたり、国籍関係なくたくさんの方が輪になって踊ったりしているのを見て、楽しいことはたくさんの人を引き

付け、その人を笑顔にさせてくれるのだなと思いました。確かに日本人はシャイであり感情を表にいださないと云われますが、このようなことをきっかけにもっとたくさんの人が自分のありのままの姿で入れるような機会が作れたらいいなと思いました。

2つ目はいろいろな国の方がたくさん来てくれたことです。宇都宮ではアジアの人を見かけることは多かったですがあまりヨーロッパやアメリカの人を見かけたことがなかったので実際、当日のイベントに来てくれていたのを見てこんなに多いのだなと驚きました。

準備や企画など、時々ボランティアに行くことができなかった時もあったけどみんなのおかげでとても楽しいイベントになりました。大変なこともあったけれど、参加してよかったです。この先もこの笑顔あふれる素敵なイベントが続くことを願っています。このような素敵なボランティアに参加させていただきありがとうございました。

### **宇都宮白楊高等学校 2年**

私は今回、はじめてイベントを催す側に立ち、たくさんの方の協力があるからこそイベントが成り立つということを実感しました。ステージの出演者の方や出店者の方は優しく明るい方で、とても良いイベントになったと思います。

ステージを担当していた私は、日本のよさこいと同時に他国の音楽に触れることができました。そして、来て下さった方それぞれが自国と違った音楽を聴いて笑顔になる姿を見ることができ、嬉しかったです。また、販売されていた食べ物の中には見たことがないものがあり、様々な食文化にも興味がわきました。パンフレットにあるように、みんなが異文化を楽しめる場になったと思います。

このボランティア活動は学校外の方と接することができる機会でもありました。ミーティングから当日まで年齢関係なく、様々な方とお話しができて楽しかったです。ありがとうございました。

### **宇都宮北高等学校 3年**

私は途中からイベント立ち上げに参加しましたが、みんな快く受け入れてくれ、気負うことなくボランティアに参加することができました。はじめは金銭面や準備期間的にも成功できるか不安でしたが、コアメンバーが定期的に集まって進めてくれた努力があってこそ大成功できたのだと思っています。クラウドファンディングの立ち上げではこずってしまい、集め始めるのが遅かったことが少し後悔です。もう少し早ければもしかしたらもっと資金集めができたのではないかと。ですが、この機会のおかげでクラウドファンディングについて知ることができ、勉強になりました。当日は予想以上に多くの人に来ていただけ、嬉しかったとともにとっても楽しかったです。今までこのイベントの運営に携われてよかったと心から思いました。他のイベントと違ってインターナショナルなためステージやフードも統一感がありませんが、逆にそれが統一感で、珍しいものにたくさん出会えることができるイベントだなと思いました。

また、参加者からの改善点として、それぞれの国旗がテントにあったらわかりやすい、それぞれのブースになにかがあるかの全体地図があったらいい、スタンプラリーの時パンフレットがないと見つけるのが大変だったなどの声を伺いました。

## 宇都宮女子高校2年

私は3月後半(4月)頃から今回のプロジェクトに参加しました。どんなイベントになるのか全く想像もつかず、あたふたしていました。同年代の子が主体となって動いていてすごいなと思ったり、様々なことを知っている大人の方々に頼ってばかりにはなってしまいましたが、どのようにしてこういったイベントが開かれているのか少し仕組みがわかった気がします。

ハラルフードを知ったり、モンゴルゲルに触れたりなど、普段は経験できないことを経験することができました。

また、高校生の私にとっては他校の高校生との交流が新鮮でした。ミーティングを重ねるうちに仲良くなることもでき、交流の幅が広がりました。

今回、こういったプロジェクトに初めて参加して、とても楽しく活動することができました。

## 宇都宮南高等学校2年

11月10日に行われたユニバーサルフェスタ in 宇都宮についてです。

自分はこの団体に入ったのがイベントが行われる一か月前くらいだったので、準備ではすでに、地盤が整っていたため、最後の仕上げと各ブースの内容とその準備を主にしました。交流スペースを担当していたので、そこでクイズとスタンプラリーを製作しました。また、クイズの問題をラミネートするとき、初めてのラミネートだったのですごく不安でしたが、周りの人がやり方を教えてくださったおかげで無事きれいにできました。またイベント前日の最後会議で協賛金を納めてくださった方々へ送る感謝状を書きました。字が汚い自分は、本当に書いて良いのかすごく考え込んでいましたが、先輩がきれいに字を書く方法として線がたくさん引いてある紙を下にしき、その上から書くと良いらしいのでそうしました。今までで一番きれいに書いたので一番最後になってしまいました。

当日は、交流スペースの担当のはずでしたが、人数が多いということで本部とゲームを行き来していました。それ以前の点と設営やテーブル、イスの設置では、力仕事だったため、周りの10倍頑張ったつもりです。また本部での活動のときは、同じ人と一緒に協力し、笑顔を重視して取り込みました。人が予想以上にきてしまい、パンフレットの数足りなくなったので、次回やるとしたら、もう少しパンフレットを増やし、スタンプラリーは減らしても良いと思いました。

最後に、今回のイベントで全員とまではいなくても、多くの人と仲良くなれたので良かったと思います。また来年もやりたいと思いました。

# 8. 参考資料

## 1) 協賛募集パンフレット

### ユニバーサル フェスタ 2019 in 宇都宮



**2019年11月10日 (日) 10:30~15:00**  
**場所 パンバ広場** (宇都宮市東馬場の1丁目) 二旗山神社前

主催：ユニバーサルフェスタ実行委員会  
 後援：公益財団法人ちちぎYMCA、NPO法人ERICC BOOK PROJECT  
 協賛先募集先様へは別途案内

**私たちの願い**

「ユニバーサルフェスタ」は、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。多文化共生社会の実現に向けて、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。多文化共生社会の実現に向けて、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。

### ◆ご協力のお願い

今年もユニバーサルフェスタを開催し、多文化共生社会の実現に向けて、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。多文化共生社会の実現に向けて、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。

**◆実行委員会について**

ユニバーサルフェスタ実行委員会は、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。多文化共生社会の実現に向けて、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。

**◆今後の展望**

ユニバーサルフェスタは、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。多文化共生社会の実現に向けて、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。

### ◆イベントの内容 (予定)

今年もユニバーサルフェスタを開催し、多文化共生社会の実現に向けて、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。多文化共生社会の実現に向けて、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。

**◆ご質問いただける方へ**

お問い合わせ先：ユニバーサルフェスタ実行委員会  
 電話：028-252-1111  
 メール：info@universal-festa.com

## 2) イベント広報パンフレット

### Universal Festa 2019 ユニバーサルフェスタ in Utsunomiya



**2019.11.10 (Sun) 10:30~15:00**  
**場所 パンバ広場 (二旗山神社前)** Place: Baba Hiroba under the Futaba Shrine

主催：ユニバーサルフェスタ実行委員会  
 後援：公益財団法人ちちぎYMCA、NPO法人ERICC BOOK PROJECT  
 協賛先募集先様へは別途案内

**私たちの願い**

「ユニバーサルフェスタ」は、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。多文化共生社会の実現に向けて、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。

### Map



**Performance Time schedule**

|       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 10:30 | 11:00 | 11:30 | 12:00 | 12:30 | 13:00 | 13:30 | 14:00 | 14:30 | 15:00 |
| 開場    | 開演    | 開演    | 開演    | 開演    | 開演    | 開演    | 開演    | 開演    | 閉幕    |

**Play Area**

外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。多文化共生社会の実現に向けて、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。

**Shopping Area**

外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。多文化共生社会の実現に向けて、外国人と日本人が共に楽しむためのイベントです。

以下は協賛、団体、個人の方から集め、ご紹介させていただきます。  
 We got support from these groups. Thank you very much!



協賛先募集先様へは別途案内

以下は協賛、団体、個人の方から集め、ご紹介させていただきます。  
 We got support from these groups. Thank you very much!



協賛先募集先様へは別途案内

以下は協賛、団体、個人の方から集め、ご紹介させていただきます。  
 We got support from these groups. Thank you very much!



協賛先募集先様へは別途案内

以下は協賛、団体、個人の方から集め、ご紹介させていただきます。  
 We got support from these groups. Thank you very much!



協賛先募集先様へは別途案内